

吉川中学校区 小中一貫教育の目指すゴール

家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として 生きてゆく
吉川市教育大綱

具現化

自分を大切にし
郷土を愛し 自らなりたい
自分になるために 他者と協働し
あきらめずに希求し 学び続ける人

自主・自律

P B L ・ 探 究 的 な 学 び

PBL を効果的に行うことで期待できる効果
自己有用感の高まり、達成感の獲得、
心の育成(聞いてもらえる喜び・賞賛する心)

不安や困難を乗り越えて、
生活を切り拓く力がある

自分に合った表現方法で、
自分の考えをわかりやすく伝える力がある

社会の一員として、地域
や社会の中で自分を生かす力がある

令和十年

令和九年

令和八年

令和七年

令和六年

令和五年

・自分で考え、自己で決定して主体的に動くことができる。
・自ら問いを立て、探究していくことができる。
・自他を認め、課題解決に向かって最後までやり抜くことができる。

・自分と他者の意見を比較し、その上で、自分の考えを表現することができる。
・課題解決した経験を他の活動に活かすことができる。
・問題や課題について「自分ごと」として捉え、活動することができる。

・自分を見つめなおし、よりよくするために活動することができる。
・自己で課題を発見し、その解決に向けて取り組むことができる。
・身の回りの郷土や自然について興味を持ち、自分の生活と結びつけることができる。

・友達や教師に自分の意見や考えを伝えることができる。
・身に付けた知識や技能を活かし、新たな課題の解決に取り組むことができる。
・相手の立場に立ったものの考え方ができる。

・自分や友達のよいところを見つけ、認めることができる。
・課題に向かって見通しを持って活動に取り組むことができる。
・他者と協働し、課題解決にあたることができる。

個別最適な学び(学習の個性化、指導の個別化)

自分を育てる

不安や困難を乗り越えて、生活を切り拓くことができる
【目標】
第1S 学校生活で楽しみを見つける、悩みや不安を周りの人に話し、楽しく学校に通う
第2S 不安や困難を乗り越え、生活を切り拓く中学校の楽しさを伝える
第3S 新しい生活を自ら切り拓く
【目標値 (5月・12月に調査)】
○自分には良いところがある 5月調査から向上
○将来の夢や目標をもっている 5月調査から向上

学び続ける

自分に合った表現方法で、自分の考えをわかりやすく伝えられる力(プレゼン)
【目標】
第1S プレゼン1分 生活習慣+進んで
第2S プレゼン2分 生活習慣+意欲的に
第3S 時間内で(内容を重視する) 自ら課題を見つけ課題解決できる内容を
【目標値(県学調)】
○無回答率10%以下
○全員児童生徒1人1回発表

卒業

充実発展期

習熟・つなぎめ期

基礎基本習得・定着期

入学

第3ステージ(中3、中2)

第2ステージ(中1、小5)

第1ステージ(小4、小1)

中1ギャップ

9才のかべ

自己肯定感の高揚

学力向上

非認知能力の向上

学力向上

非認知能力の向上

社会の一員として、地域や社会の中で自分を生かせる力がある 自分の将来像を根拠をもって説明できる
【目標】 第1S 最後までがんばる 第2S ねばり強く継続的に努力する 第3S 社会に向かって志をもって自己実現する
【目標値(中学校区独自アンケートにて) 5月・2月】
○学校に行くのは楽しいですか 「あてはまる」80%以上
○いじめはいけないと思いますか 「あてはまる」80%以上
○友達と協力するのは楽しいと思いますか 「あてはまる」80%以上

他者・自然と共に生きる

自己肯定感の高揚

R5

R6

R7

R8

R5

R6

R7

R8

R5

R6

R7

R8

R5

R6

R7

R8

PBL を効果的に行うことで期待できる効果
発表する力の向上、聞く態度の醸成、
学力向上(知識のさらなる定着)

吉川中学校区教職員合同研修会
及び分科会8部会
(4月および8月)

PBL を効果的に行うことで期待できる効果
地域を知り、他者と協働する力の育成、キャリア教育

協働的な学び